

第46回全国高等学校総合文化祭
放送部門参加要項

1 目的

- (1) 全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。
- (2) 作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめ直す。
- (3) 美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現の素晴らしさを再認識する。

2 日時

令和4年8月3日(水) 午前9時から午後7時まで(予定)
8月4日(木) 午前9時から午後5時30分まで(予定)

3 会場

会場	約4,000人を収容可能なアリーナ施設を備えるなど、部門開催基準規程に示された内容を満たす教育施設
所在地	東京都大田区 最寄り駅：JR線「蒲田」駅 徒歩2分

4 参加資格

全国高等学校総合文化祭開催基準規程第10条に基づき、参加資格を有する者とします。

5 参加校推薦書

各都道府県の高等学校(芸術)文化連盟の指示に従ってください。

6 参加負担金

アナウンス・朗読部門は発表生徒一人につき1,000円、AM・VM部門は1作品につき1,000円とします。なお、納入方法等については、令和4年3月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

7 著作権等について

- (1) 参加校、出演者、出品者等は、著作権、肖像権、プライバシー等の権利者の許諾が必要な場合は責任をもって所定の手続きを行ってください。なお、万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合、本大会実行委員会は、一切の責任を負いません。
- (2) 発表等にかかる著作隣接権は、全国高等学校文化連盟に帰属するものとします。
- (3) 本大会実行委員会は、参加者等の肖像(演奏・演技・展示・発表・競技等を行っている様子や肖像、衣装、シナリオ、対戦表、作成物等)及び著作物、展示したものの写真や映像の、全部又は一部を、記録集等の紙媒体の作成、DVDディスク又はBlu-rayディスク等の映像記録媒体の作成、ウェブページ、SNS(Twitter、Instagramなど)等への掲載、各種メディア(テレビ・新聞・雑誌・インターネットなど)及び総文祭後催催、地方公共団体等に提供し、活用することがあります。あらかじめ御了承ください。

8 部門、出品基準、発表者及び出品数

部門	出品基準	発表者 出品数
アナウンス部門	(1) 郷土(所属する学校のある都道府県内)の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。 (2) 発表時間は、学校名・氏名を含めて1分30秒以内とします。 (3) デジタル静止画像は使用できません。 (4) 効果音やBGMは使用できません。	3名

部 門	出 品 基 準	発表者 出品数
朗読部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）にゆかりのある作家の作品又は郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を選び、原稿として発表してください。 (2) 発表時間は学校名・氏名・作者名及び作品名を含めて2分以内とします。 (3) 効果音やBGMは、使用できません。 (4) デジタル静止画像は、使用できません。	3名
オーディオ メッセージ (AM)部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) ステレオ音声で構成された自校オリジナルの作品とします。 (3) デジタル静止画像は使用できません。 (4) 発表時間は、5分以内とします。 (5) 作品の再生は、開催県（東京都）が行います。	1作品
ビデオ メッセージ (VM)部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) 自校オリジナルのビデオ作品とします。 (3) 発表時間は、5分以内とします。 (4) 作品の再生は、開催県（東京都）が行います。	2作品

※ 発表者・出品数は、開催県（東京都）については、それぞれの部門について2倍まで可とします。

※ アナウンス部門、オーディオメッセージ部門、ビデオメッセージ部門の「郷土」には、和歌山大会に引き続き、「学校の話題」も含むものとします。なお、この基準は、審査基準に適用されるため、審査上の不利益は生じません。

9 規格

部 門	出 品 基 準
アナウンス部門	(1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。
朗読部門	(1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。
オーディオ メッセージ (AM)部門	(1) ステレオ音声で収録してください。 (2) 作品は大会事務局が指定する提出フォームへアップロードしてください。提出フォームへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp3のデータ形式でCD-Rに保存し、提出してください。 (3) 作品のバックアップは原則必要ありません。
ビデオ メッセージ (VM)部門	(1) 作品は大会事務局が指定するYouTubeチャンネルへアップロードしてください。YouTubeへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp4（H.264コーデック、アスペクト比16：9）のデータ形式でDVD-R又はCD-Rに保存し、提出してください。 (2) 作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン（形式は自由）を録画してください。 (3) 作品のバックアップは原則必要ありません。

10 留意事項

各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とします。

11 発表順

- (1) 和歌山大会の理事会において抽選を行い、開催県（東京都）2＋都道府県46の合計48エントリーを、各部門6エントリーずつ8グループに分けます。
- (2) グループ分けにおいて、運営上必要がある場合にグループの変更を開催県が依頼することがあります。

- (3) 抽選結果に基づき、グループ内の発表順を都道府県に割り当てます。参加申し込みの際に都道府県放送専門部事務局で入力してください。

12 審査講評及び表彰

- (1) 審査及び講評は、開催県（東京都）で委嘱した審査員により行います。
- (2) 優秀賞は、各グループ（AM部門は2グループごと）で最も高い合計点の発表・作品に授与します。また特別賞は、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に授与します。
- (3) 上記（2）の合計点による各グループの順位をポイント化して、各都道府県のポイントを全部門で合計し、最も高い都道府県に文部科学大臣賞を、次点の都道府県に文化庁長官賞を授与します。
- (4) 講評会及び表彰式は、閉会式に先立って行います。

13 大会日程

内容	日程	時間		会場
部門大会	令和4年8月3日（水）	朗読	10:10～（予定）	約4,000人を収容可能なアリーナ施設を備える教育施設
		AM	10:10～（予定）	
		VM	15:35～（予定）	
	令和4年8月4日（木）	アナウンス	9:10～（予定）	
		VM	9:10～（予定）	
生徒交流会	令和4年8月4日（木）	15:45～16:30（予定）		

14 会議

内容	日程	時間	会場
常任理事会	令和4年8月2日（火）	13:00～14:00	施設内の会議室
次年度抽選		14:00～14:30	
理事会		14:30～16:00	

15 作品及び番組進行表の提出

都道府県単位で一括して送付してください。

16 その他

- (1) 詳細については、令和4年3月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。
- (2) 本参加要項の内容は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、変更する場合があります。
- (3) 第46回全国高等学校総合文化祭への参加に当たっては、マスクの着用や健康観察の実施など、実行委員会が定める新型コロナウイルス感染拡大防止対策を確実に行っていただきます。

17 問合せ先

	放送部門委員会事務局	実行委員会事務局
所在地	〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目3番3号 東京都教職員研修センター8階 801(2)(3)	〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目3番3号 東京都教職員研修センター8階 801(2)(3)
名称	東京都教育庁指導部指導企画課 全国高等学校総合文化祭部門専門官 井桁 寛子	東京都教育庁指導部指導企画課 全国高等学校総合文化祭担当
連絡先	TEL 03-3830-1215 E-mail housou@section.metro.tokyo.jp (受信専用アドレス)	TEL 03-3830-1213 E-mail tokyosoubun2022@section.metro.tokyo.jp (受信専用アドレス)
その他	大会公式ホームページ https://tokyo-soubun2022.ed.jp/ に大会に関する情報を掲載しますので、定期的に御確認ください。	